



平成 26 年 5 月 22 日

各 位

会 社 名 豊田通商株式会社
代 表 者 名 取締役社長 加留部 淳
(コード番号 8015 東証・名証第1部)
問 合 せ 先 広報室長 稲垣 明知
(TEL. 052-584-5011)

支配株主等に関する事項について

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(平成26年3月31日現在)

| 名称 | 属性 | 議決権所有割合 (%) | | | 発行する株券が上場されている 金融商品取引所等 |
|------------|----------|-------------|-------|------|---|
| | | 直接所有分 | 合算対象分 | 計 | |
| トヨタ自動車株式会社 | その他の関係会社 | 21.8 | 0.3 | 22.1 | 株式会社東京証券取引所 市場第1部 株式会社名古屋証券取引所 市場第1部 証券会員制法人札幌証券取引所 証券会員制法人福岡証券取引所 ニューヨーク証券取引所 (米国) ロンドン証券取引所 (英国) |

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

(1) 親会社等の企業グループにおける当社の位置付け

トヨタ自動車株式会社は、当社議決権の22.1%を所有する「その他の関係会社」(当社が他の会社の関連会社である場合における当該他の会社)です。

当社は、トヨタ自動車株式会社およびその企業グループ(以下、「トヨタグループ」という)に対し、自動車関連商品等の販売を行っており、当社売上高のうち、トヨタグループへの売上高が占める比率は12.4%となっています。

(2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約・リスクおよびメリット

当社は、トヨタグループに属しておりますが、このことにより事業の制約を受けることはありません。但し、当社売上高のうち、トヨタグループへの売上高が占める比率は12.4%となっていることから、トヨタグループの販売動向が、当社の経営成績に影響を与える可能性があります。

(3) 親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方、そのための施策および独立性の確保の状況

価格その他の取引条件については、個別に交渉の上一般取引と同様に決定しております。

従い、親会社等からの事業上の制約はなく、独自に事業活動を行っており、一定の独立性が確保されていると考えております。

3. 支配株主等との取引に関する事項

当期(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

| 属性 | 会社等の名称 | 住所 | 資本金 (百万円) | 事業の内容 | 議決権等の被所有割合(%) | 関係内容 | | 取引内容 | 取引金額 (百万円) | 科目 | 期末残高 (百万円) | |
|------------------|-----------|--------|--------------|------------------|------------------------------------|----------|---------------------|------|---------------|---------|---------------|--------|
| | | | | | | 役員の兼務等 | 事業上の関係 | | | | | |
| その他 の関係 会社 | トヨタ自動車(株) | 愛知県豊田市 | 397,049 | 自動車および同部品等の製造・販売 | (被所有) 直接 21.8% 間接 0.3% | 転籍 3人 | 当社取扱商品の販売および同社製品の購入 | 営業取引 | 原材料等の販売 | 211,912 | 受取手形 | 6,217 |
| | | | | | | | | | | 自動車等の購入 | 258,564 | 売掛金 |
| | | | | | | | | | 買掛金 | | | 16,143 |

(注) 上記金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておりません。また、債権・債務残高のうち消費税課税取引に係るものは消費税等を含んでおります。

以 上